

進学指導講座報告

外国語(英語)
八雲高校会場

令和元年11月27日
(主管教育局 渡島教育局)

令和元年11月6日(水)、北海道八雲高等学校を会場に、未来を切り拓く資質・能力を育む高校教育推進事業授業改善セミナー「進学指導講座(外国語(英語))」を開催しました。本講座では、スペシャリストによるワークショップを行い、「4技能のバランスの良い育成」について研究協議を行いました。当日は、渡島、檜山両管内の公立高校から7名の英語教諭が参加し、大学教育において求められる4技能のバランスの良い進学指導について理解を深める機会となり、大変充実した講座となりました。

本講座の実施内容等を紹介しますので、先生方の進学指導改善の参考として御活用ください。

進学指導講座の概要

テーマ

「大学教育において求められる4技能の
バランスの良い育成を目指して」

ワークショップ1

「生徒の意欲・創造性を刺激する授業デザイン」

授業の軸として大切にしている「意欲」や「創造性」等を刺激する授業デザインについて参加者とともに考える。

北海道旭川東高等学校 澤田 大輝 教諭



ワークショップ2

「授業に主体的・対話的で深い学びをもたらすキーワード」

勤務校で行っている実際の授業を、参加者が体験することを通して授業改善のアイデアを一緒に考える。

北海道函館中部高等学校 弦木 裕 教諭



研究協議「4技能のバランスの良い育成について」

説明「新学習指導要領について」

本講座の実施により期待される成果

課題解決に向けた「主体的・対話的で深い学び」の実現(「アクティブ・ラーニング」の視点からの授業改善)、実践的な「教科指導力」の向上、ICTの活用、各学校における授業改善の視点の拡大

進学指導講座の実施状況



ワークショップ1 (講師 澤田先生)

生徒のモチベーションや創造性を高めるために、英語学習をよき「遊び」として捉え、そこから溢れる学びの楽しさを生かして、授業やタスクに工夫を加える実践例を紹介いただきました。特に、単なる命令文の問題も非日常のコンテストを設定し面白さを工夫することで、生徒に創造性を求める問題にすることができると、参加者は実際に問題を考えながら、学びの中にある思考する楽しさを実感することができました。

ワークショップ2 (講師 弦木先生)

生徒の多様な意見が出そうなオーセンティックな素材を使い生徒の思考力を高めるとともに、他者と意見交換をしたり、実際の映像を見ることにより、深い学びにつなげる実践例を紹介いただきました。参加者はこの授業を体験することにより、生徒の視点で深い学びを体験し、授業において英語によるコミュニケーション能力を伸ばす条件を場面設定する重要性を学ぶことができました。



研究協議

「4技能のバランス良い育成」について、スペシャリストも参加し協議しました。今回のワークショップをヒントに具体的な方策への共通理解を深めました。

講座参加者の声

参加者の声 (一部)

- 授業デザインについて、新たな視点を得ることができた。特に、「遊びの中に学びがあふれている」という言葉を頭に入れ、各タスクをデザインしていきたい。
- 授業の進め方について、1つのテーマに絞り、話し合わせたり考えさせたりする例を見せていただき、参考になった。
- 協議の中で、他校の先生から助言をいただける機会は貴重なので、今後もこのような研修会を期待する。
- 授業を行う上での心構えから、具体的な授業の実践方法、教科書を活用する視点にまで広く学ぶことができた。

参加者アンケートの結果 (一部)

- 紹介した教材や指導方法は活用できますか
 - ・大いに活用できる 57.1%
 - ・活用できる 42.9%
- 「主体的・対話的で深い学び」の実現等の理解は深まりましたか
 - ・大いに深まった 71.4%
 - ・深まった 28.6%
- 授業実践力の向上に役立ちましたか
 - ・大いに役立った 57.1%
 - ・役立った 42.9%

本報告は、次のウェブページに掲載しております。

<渡島教育局ウェブページURL>

http://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/oky/20_koukou/koukou_home.htm